

# 平成 22 年度附属図書館活動報告書

東京大学附属図書館

# 目 次

	ページ
<b>1. 平成 22 年度の特記事項</b>	
1.1 新図書館構想の検討開始	1
1.2 物性研究所図書室の自作貸出装置が、2010 年度業務改善理事賞を受賞	
1.3 駒場図書館に GENKI BOOKS 登場	
1.4 東日本大震災(東北地方太平洋沖地震)による被害と被災地域大学等への支援	2
<b>2. 研究成果の発信、資料の電子化</b>	
2.1 機関リポジトリ	
2.2 所蔵資料の電子化	
<b>3. 利用者サービス、ガイダンス、広報</b>	
3.1 図書取り寄せサービスの学部学生への拡大	3
3.2 土曜開館試行サービス: 柏図書館	
3.3 図書館オリエンテーション	
3.4 オープンキャンパス 2010	4
3.5 展示会、講演会、コンサート、映画上映会	5
<b>4. 資料の収集</b>	
4.1 学習用図書の整備	6
4.2 全学資料購入集中処理システムの着実な運用	
4.3 全学共通経費による基盤的学術雑誌等の整備	
4.4 大型コレクション	7
<b>5. 資料の整理</b>	
5.1 目録データの遡及入力事業	
5.2 自動化書庫への雑誌移管: 柏図書館	
5.3 開架図書の移動: 総合図書館	
5.4 図書資産の実査: 総合図書館	8
5.5 図書資産の実査: 柏図書館	
<b>6. 業務管理</b>	
6.1 職員研修	
6.2 友の会: 柏図書館	
6.3 インターンシップ	
<b>7. 年間活動表</b>	
7.1 平成 22 年度図書館活動日誌	9
7.2 平成 22 年度附属図書館会議開催一覧	10
7.3 東日本大震災における各図書館・室の状況	11

## 全図書館室統計

<b>1.</b>	<b>職員数、蔵書数、利用件数</b>	s1
<b>2.</b>	<b>経年変化</b>	s2
2.1	蔵書数	
2.2	所蔵雑誌種類数	
2.3	資料費総額	
2.4	入館者数(延人数)	s3
2.5	館外貸出冊数	
2.6	東京大学 OPAC 利用統計	
2.7	附属図書館ホームページ利用統計	

# 平成 22 年度 附属図書館活動報告書

## 1 平成 22 年度の特記事項

### 1.1 新図書館構想の検討開始

本郷キャンパス文系部局の書庫狭隘化を端緒として、総合図書館の改修を含む新図書館構想の検討が始まった。文系部局長等を含む新図書館構想検討準備部会が9月に発足、その下に、①新総合図書館構想部会、②建設・改修部会、③アジア研究図書館部会、④雑誌部会、⑤東京大学アーカイブズ部会を設け、それぞれでの調査検討を踏まえつつ、新図書館構想検討準備部会幹事会で企画立案が行われ、さらに、3月からは新図書館構想推進委員会として全学的な事業推進が開始された。

本構想の検討への着手は10月の研究科長・学部長・研究所長合同会議において承認されたもので、新しい知の拠点、アカデミックコモンズとして、総合図書館前広場の地下1階に学生の自主的な研究や知識の交換を支援するライブラリープラザ(仮称)を設置、その地下には収蔵能力300万冊の自動化書庫を設置する計画である。また、総合図書館については、日本におけるアジア研究拠点としての機能を新たに付加するとともに、電子資料の利用環境整備、グループ学習室の増設等、資料の多様化や学生・教員等の利用動向に応じた施設改修が検討されている。

### 1.2 物性研究所図書室の自作貸出装置が、2010年度業務改善理事賞を受賞

物性研究所では、利用者からの「図書室で平日夜間や土・日曜日も借出したい」という要望を受け、パソコン等を組み合わせた貸出装置を考案した。さらに、設置用のキャビネットを設計し、物性研究所工作室で加工した。自作することにより、市販の自動貸出装置の購入に比べて大幅にコストを削減することができた。

このプロジェクトは、物性研究所の図書室、工作室および事務部が協力して行った。理事賞選考においては、利用者目線での取り組みであり、かつ経費的にも節約が図られていることなどが評価のポイントとなり、12月17日に安田講堂において理事賞の表彰を受けた。

### 1.3 駒場図書館に GENKI BOOKS 登場

駒場図書館では、6月に GENKI BOOKS (Gender Equality: No-nonsense Knowledge and Information BOOKS) コーナーを1階に開設した。これは男女共同参画基本計画に基づく東京大学の様々な取り組みのひとつとして企画したもので、男女学生が将来にわたって共に自立し理解しあい元気に生きていく



ライフスタイルを提案する図書を備えたコーナーとなっている。購入図書はジェンダー論を担当する教員と学生 9 名が選定し、学生の視点から集めた様々なジャンルの図書が揃った。

現在、東京大学駒場友の会からの支援で購入した約 300 冊の図書と国立女性教育会館から借り受けた図書を配架し、利用に供している。

#### 1.4 東日本大震災(東北地方太平洋沖地震)による被害と被災地域大学等への支援

(1) 3 月 11 日に発生した東北地方太平洋沖地震により、総合図書館をはじめ多くの図書館・室で書架からの資料の落下、書架の破損等の被害があった。その後、計画停電の影響等もあり、各図書館・室では臨時閉館、開館時間の短縮、サービス縮小などの対応を行うと同時に、復旧とサービス再開に努めた。(年間活動表 7.3「東日本大震災における各図書館・室の状況」参照)

(2) 総合図書館及び駒場図書館では、被災地域大学所属の学生及び教職員に対して臨時入館証を発行し、3 月 23 日から 5 月 20 日の間に総合図書館 80 名、駒場図書館 18 名の利用があった。また情報基盤センターとの連携・協力により、被災大学に所属する研究者、医療従事者に対し、東京大学が契約する電子ジャーナル等の提供を行い、3 月 16 日から 5 月 20 日の間に 9 大学から計 74 人の利用があった。

## 2 研究成果の発信、資料の電子化

### 2.1 機関リポジトリ

学位論文については、論文博士を中心に作業を行い、平成 23 年 3 月現在で、前年同月と比べて 571 件増加している。

紀要については、既に公開済みの各紀要の最新号やバックナンバーを追加登録したほか、各部局との連携によって新たに 3 誌を追加公開し、現在 57 誌を公開中である。

リポジトリに登録した論文のダウンロード利用件数は平成 23 年 1 月には月間 87,178 件に達して前年同月比で約 1.3 倍の伸びをみせており、本学の研究成果の発信に貢献している。

その他、国立国会図書館の博士論文の電子化事業にも協力している。

### 2.2 所蔵資料の電子化

情報基盤センター図書館電子化部門との連携・協力により、以下の貴重資料の電子化公開を行った。

#### (1) 『三十六歌撰』絵巻:総合図書館

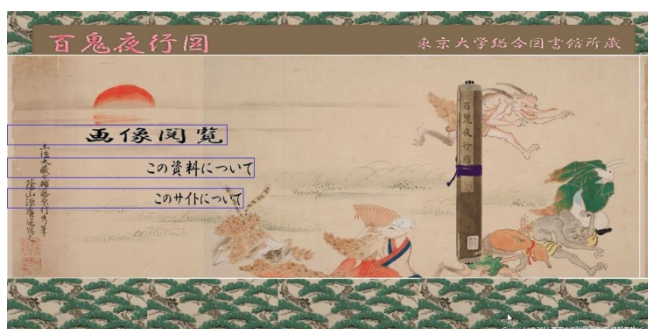
総合図書館所蔵の『三十六歌撰』絵巻は、藤原公任の「三十六人撰」に選ばれている歌人の和歌から、一人一首ずつを選び、歌人名と和歌を大田南畝が染筆した絵巻である。

(6 月 1 日公開)



## (2) 『百鬼夜行図』絵巻:総合図書館

総合図書館所蔵の本絵巻は、江戸時代中期に模写されたものと思われる。奥書には、土佐行秀(室町時代の画家)の筆を蔭山源広迢が写したと記されている。(2月17日公開)



## 3 利用者サービス、ガイダンス、広報

### 3.1 図書取り寄せサービスの学部学生への拡大

5月から、教養学生、学部学生(以下学部生とする)も図書取り寄せサービス(キャンパスローン)を利用して、他キャンパスにある図書館・室の資料を借りることができるようになった。これまでは教職員及び大学院生のみが対象のサービスであったが、学部生からの要望が多く寄せられており、実施に至った。全取り寄せ約15,000冊中、学部生による取寄せは約1,300冊となっている。

### 3.2 土曜開館試行サービス：柏図書館

新領域創成科学研究科からも支援をいただき、利用者の少ない8月9月3月を除く9ヶ月間の土曜開館を試行した。4月は学内者のみを対象としていたが、5月からは柏図書館友の会会員にもサービスを拡大した。38回の試行で平均約52人の入館者(平日の30%に相当)があり、長時間滞在する利用者も多かった。この結果を参考に、平成23年度からは本格実施する予定である。

### 3.3 図書館オリエンテーション

今年度は、新規利用者等を対象に以下の説明会を実施した。内容は、(1) 図書館利用案内、(2) 館内・書庫案内、(3) 蔵書検索入門などである。

開催方法については、図書館が直接参加者を募って開催するほか、部局との連携・協力によって授業や新入生オリエンテーションの中に時間枠を設けるなど、より多くの利用者に説明できるよう、様々な工夫をしている。留学生については昨年度に引き続き、各研究科で留学生オリエンテーションを実施する部署と連携し、日本語または英語による図書館利用説明を行った。

## (1) 総合図書館

期間	内 容	参加者数
4月7日～23日	日本語コース7回、英語コース2回	計 328名
春季	留学生オリエンテーション(人文・農)	計 43名
秋季	留学生オリエンテーション(人文・工・農・公共政策及び他 部局から自由参加)	計 104名
11月12日	国連資料検索ガイダンス	計 20名

## (2) 駒場図書館

期間	内 容	参加者数
春季	基礎演習授業 (A.図書館ツアー＋検索実習コース) 43回	計 1,017名
春季	基礎演習授業 (B.検索実習のみコース) 3回	計 77名
(随時)	英語他の授業等での文献検索ガイダンス6回	計 74名
春季	学部新生向け図書館ガイダンス7回	計 35名
春季	大学院新生向け図書館ガイダンス4回	計 36名
授業期間中 (5～7月、 9～1月)	駒場図書館講習会 14回 専門データベース講習会 3回	計 53名

## (3) 柏図書館

期間	内 容	参加者数
春季・秋季	新領域専攻別ガイダンス	計 494名
春季・秋季	柏図書館ライブラリーツアー	計 29名
春季・秋季	留学生ガイダンス	計 125名
6月、9月、11月	情報検索ガイダンス (情報基盤センターと共催)	計 172名

## 3.4 オープンキャンパス 2010

総合・駒場・柏の各館にて講演会・展示会や、来訪者への館内公開を行った。

期間	内 容	来訪者数
本郷キャンパス 8月4日	常設展示「本郷界隈に住んだ文化人－東京大学 ゆかりの人々－1」	約 4,800名
	総合図書館館内公開 (1～3階閲覧室)	

駒場キャンパス 8月5日	企画展示「ススメ 駒場図書館 2010」	1,858名
	駒場図書館館内公開	
柏キャンパス 10月29～30日 (柏図書館内に総合案内を設置)	特別講演会講演: 「宇宙に住む銀河たち」 (数物連携宇宙研究機構 田中賢幸研究員) DVD 上映会 『なぜ?』に挑んだ科学の歴史 100:天文学編 「すばる DVD 『未知への航海』」	講演 170名 上映 85名
	企画展示「江戸からつながる天文学」(柏市内4大学と共催、10月26日～11月1日)	159名
	柏図書館ライブラリーツアー	18名

### 3.5 展示会、講演会、コンサート、映画上映会

今年度は、以下の展示会等を実施した。なお、展示の内容は、図書館ホームページの「電子展示」ページに蓄積し、常時公開している。(http://www.lib.u-tokyo.ac.jp/tenjikai/)

#### (1) 総合図書館

期間	内容	来訪者数
平成22年 5月11日 ～5月20日	日・EU フレンドシップウィークの一環とした国際資料室 展示「EU 資料展:EU 紹介」(総合図書館3階ホール)	
7月23日 ～10月27日	常設展示「本郷界隈に住んだ文化人ー東京大学ゆかりの人々ー1」(総合図書館3階ホール)	※1
10月29日 ～11月14日	平成22年度特別展示会「総合図書館 貴重書展:原資料 の保存と電子化による 情報発信」(総合 図書館3階ホール)	約13,000名 ※2



※1 オープンキャンパス当日(8月4日)には、約4,800名が来訪。

※2 ホームカミングデイ当日(11月13日)には、332名が来訪。



(2) 駒場図書館

期間	内 容	来訪者数
8月5日	企画展示「ススム 駒場図書館 2010」	1,858名
11月12日～18日	企画展示「知の伝承と駒場図書館」	

(3) 柏図書館

期間	内 容	来訪者数
5月27日	第7回映画上映会「おいしいコーヒーの真実」	45人
6月8日	第6回わくわくミニコンサート	209人
12月13日	第7回わくわくミニコンサート	189人

#### 4 資料の収集

○平成22年度中に、附属図書館の蔵書数は900万冊を超えた。

##### 4.1 学習用図書整備

平成20年度から学習基盤経費が恒常的に措置されることになり、総合・駒場・柏図書館で合計18,522冊の学習用図書を購入した。図書の選定に際しては、教員からの推薦、図書館職員による選定のほか、学生自身の観点を生かすため、ジュニア TA による選書を実施している。

##### 4.2 全学資料購入集中処理システムの着実な運用

経費節減と事務の効率化を図ることを目的に図書資料を全学的に共同購入するシステムを平成16年度から運用している。第1ステージ(図書館が購入している図書資料)及び第2ステージ(各部局の会計担当が購入している消耗品扱いの図書資料)をあわせた平成22年度の取扱総額は、約3億2千万円であり、1千5百万円の図書購入費を節約することができた。

また、平成21年度からは、毎月行っていた手数料振替をやめ、翌年度(平成22年度)予算による一括振替に変更することにより一層の事務効率化を実現した。

##### 4.3 全学共通経費による基盤的学術雑誌等の整備

平成18年度に学内施策として合意された「全学共通経費による基盤的学術雑誌等の整備」の制度(平成19～23年度)に基づき、国内誌・外国雑誌8,150タイトル、電子ジャーナル8,156タイトル、データベース54点を契約し、学習・教育研究活動に必要な学術情報を安定的に供給した。これらの契約にかかる事務処理は総合図書館が一括して執り行い、学内の契約・支払い業務の効率化も同時に図っている。

#### 4.4 大型コレクション

全学共通経費の大型コレクション収集枠を利用して、次の資料を整備した。

- (1) The Making of the modern world : the Goldsmiths' - Kress Library of economic literature, 1450-1850 (ゴールドスミス・クレス両文庫所蔵社会科学系学術図書データベース)
- (2) LexisNexis U.S. serial set digital collection, 1789-2003 & map collection (レクシスネクシス米国議会シリアルコレクション)

### 5 資料の整理

#### 5.1 目録データの遡及入力事業

##### (1) 全学遡及入力計画

附属図書館では、オンライン蔵書検索システム(OPAC)が導入される以前に紙の目録カードで整理されていた全学の図書について、遡及的に目録データを入力することによって、オンラインで検索できるようにする事業を10年次計画で進めている。

平成22年度は、第2期全学遡及入力計画(10年次)の第6年次であり、総合図書館及び5部局(法学、工学・情報理工学、経済学、総合文化、社研)の図書館・室の一般図書の遡及入力を行った。今年度から特殊資料の入力を本格的に開始し、総合図書館及び3部局(文学、東文研、史料)が所蔵する和古書・漢籍の遡及入力を実施した。

合計で54,350冊の目録データ入力を目標に計画を実施し、約58,700冊(うち総合図書館は約8,300冊)を完了した。

##### (2) フランス語・イタリア語部会蔵書遡及入力:駒場図書館

駒場図書館では、国立情報学研究所が公募する遡及入力支援事業に採択され、外部資金を得てフランス語・イタリア語部会蔵書2,500冊を入力した。

#### 5.2 自動化書庫への雑誌移管: 柏図書館

12月に総合図書館及び医学、工学・情報理工学、理学、農学生命科学、医科研、物性研、大気海洋研の各図書館・室から自然科学系雑誌のバックナンバーを約7,600冊移管し、自動化書庫に収納した。現在、自動化書庫には合計約313,000冊が収納され、e-DDSを通じて全学の利用に提供されている。

#### 5.3 開架図書の移動: 総合図書館

よく利用される図書を手に取りやすい場所に配架して閲覧利用の利便性を高めるため、利用の少ない図書(最近3年間貸出実績のない社会科学及び自然科学系和図書)を抽出して地下書庫へ約8,800冊移動した。

今後も引き続き同様の計画を実施し、閲覧環境の改善を図る予定である。

#### 5.4 図書資産の実査：総合図書館

総合図書館の図書資産実査は、10年で全資料を一巡する計画で順次実施している。平成22年度は計画の6年目にあたり、平成16年度までに目録入力を終えた書庫及び参考室の和書37,277冊を対象とし、11月に実施した。その結果、不明資料は122冊であった。

また、昨年度の不明資料22冊(書庫内和書)の再調査を併せて実施した結果、13冊については依然不明であったため、亡失資料として除籍手続を行った。

#### 5.5 図書資産の実査：柏図書館

平成21年度までに受け入れた全ての開架図書(約38,000冊)を対象とし、6月～7月に実施した。その結果、不明資料は24冊(0.06%)であった。不明資料は平成23年度に再調査する。

### 6 業務管理

#### 6.1 職員研修

##### (1) 図書系初任者(若手職員)研修

新規採用図書職員等を対象として、図書館業務とサービスを行うために必要な基礎知識を与える研修を行った。(11月4日～11月15日実施、10名受講)

##### (2) 附属図書館研修プログラム

新規採用図書職員等を対象に、国立国会図書館東京本館の見学を行った。(1月19日実施、10名参加)

また、今後の研修プログラムを計画する際の参考とするため、各部局図書館・室を対象にアンケート調査を行った。

##### (3) 国立大学図書館協会東京地区大学図書館職員研修「電子書籍を知る—大学図書館は何かできるのか—」

国立大学図書館協会地区助成事業として、東京大学の職員が中心となって企画し、総合図書館を会場に開催された。(1月26日実施、学内外から34名が参加)

#### 6.2 友の会：柏図書館

柏図書館友の会は、柏図書館の活動支援や会員相互及び柏図書館職員との交流の促進を図ることを目的として平成20年度発足した。第2回総会が5月27日に開催され、会長その他の役員や事業計画が承認された。平成22年度末の一般会員(個人)は254人である。

#### 6.3 インターンシップ

大学図書館への就職を志望する大学生をインターンシップとして受入れ、実務研修を実施した。(7月26日～8月6日実施、2大学3名受入)

## 7 年間活動表

### 7.1 平成 22 年度図書館活動日誌

実施日	活動内容
4月7日～23日	総合図書館オリエンテーション
4月13日 ～5月18日	図書館業務システム講習会(総合図書館1階講習会コーナー)
5月11日～20日	日・EU フレンドシップウィークの一環とした国際資料室展示「EU 資料展:EU 紹介」(総合図書館3階ホール)
5月27日	第7回映画上映会「おいしいコーヒーの真実」(柏図書館メディアホール)
6月8日	第6回わくわくミニコンサート(柏図書館メディアプロムナード)
6月9日	講演会「はじめての漢籍 その二」(東洋文化研究所)
6月16日	GENKI BOOKS コーナーの設置(駒場図書館)
7月23日 ～10月27日	常設展示「本郷界限に住んだ文化人ー東京大学ゆかりの人々ー1」(総合図書館3階ホール)
7月30日	資料室開室記念シンポジウム「資料を残す・未来に伝える -Library・Museum・Archives をつなぐ」(経済学図書館)
8月4日	オープンキャンパス2010(本郷)
8月5日	オープンキャンパス2010(駒場) 企画展示「ススメ 駒場図書館 2010」(駒場図書館)
10月29日 ～11月14日	平成22年度特別展示会「総合図書館貴重書展:原資料の保存と電子化による情報発信」(総合図書館3階ホール)
10月29日～30日	オープンキャンパス2010(柏)
11月12日～13日	第35回資料展覧会(史料編纂所)
11月12日～18日	企画展示「知の伝承と駒場図書館」(駒場図書館)
12月13日	第7回わくわくミニコンサート(柏図書館メディアプロムナード)
1月20日	健康と医学の博物館オープン
3月11日～	東日本大震災により多くの図書館・室が臨時休館

## 7.2 平成 22 年度附属図書館会議開催一覧

開催日	会議名称
平成 22 年 4 月 20 日	図書行政商議会(第 395 回)
4 月 27 日	附属図書館連絡会議
5 月 27 日	駒場図書館運営委員会(第 19 回)
6 月 1 日	附属図書館サービス特別委員会(平成 22 年度第 1 回)
6 月 29 日	附属図書館連絡会議
6 月 30 日	附属図書館サービス特別委員会(平成 22 年度第 2 回)
7 月 20 日	柏図書館運営委員会(平成 22 年度第 1 回)
7 月 22 日	図書行政商議会(第 396 回)
7 月 27 日	附属図書館連絡会議
9 月 29 日	附属図書館サービス特別委員会(平成 22 年度第 3 回)
9 月 30 日	図書行政商議会(第 397 回)
10 月 5 日	学術情報電子化専門委員会(平成 22 年度第 1 回)
10 月 5 日	附属図書館連絡会議
11 月 17 日	附属図書館サービス特別委員会(平成 22 年度第 4 回)
11 月 30 日	附属図書館連絡会議
11 月 30 日	附属図書館サービス特別委員会(平成 22 年度第 5 回)
平成 23 年 1 月 14 日	附属図書館サービス特別委員会(平成 22 年度第 6 回)
1 月 27 日	図書行政商議会(第 398 回)
2 月 1 日	附属図書館連絡会議
2 月 17 日	駒場図書館運営委員会(第 20 回)
3 月 9 日	附属図書館運営委員会(平成 22 年度第 1 回) 附属図書館サービス特別委員会(平成 22 年度第 7 回)
3 月 10 日	駒場図書館運営委員会(第 21 回)
3 月 16 日	図書行政商議会(第 399 回)
3 月 29 日	附属図書館連絡会議

## 7.3 東日本大震災における各図書館・室の状況

(1) 東日本大震災(2011/3/11)における、各部局図書館・室の被害状況等について (2011/3/29現在)

図書館・室名	利用者の被害状況	職員の被害状況1 (3/11の帰宅の状況等)	職員の被害状況2 (3/14の出勤の状況等)	図書館資料への被害状況(落下、破損等)及び被害点数	建物・書架・PC・机椅子等への被害状況	建物・書架への立ち入り禁止等の有無
総合図書館	なし	地震による負傷者なし 3/11帰宅状況 夕方・深夜帰宅 20名 翌日帰宅 25名 休暇取得者 3名	3/14出勤状況(10:00現在) 出勤者 40名 出勤困難者 8名	資料の落下約2万冊	水道管破損による漏水のため断水(3月15日18時復旧)。書庫の増設部分との接合箇所にゆがみが認められた。	3月21日まで休館
柏図書館	なし	地震による負傷者なし 3/11帰宅状況 夕方・深夜帰宅 7名 翌日帰宅 2名	3/14出勤状況(10:00現在) 出勤者 7名 出勤困難者 2名	資料の落下多数		3月18日まで休館
法学部 3/14 13:57報告	なし	地震によるけが等はなし 3/11帰宅状況 深夜に帰宅 4名 翌日帰宅 6名	3/14出勤状況 6名が出勤できず(うち1名は自宅被災のため)	資料の落下 継続資料室 約5000冊 法科大学院第1自習室 約15000冊(ほぼ全て) その他 約500冊 破損についての把握はこれからとなるが、落下した書架は幸い雑誌、新刊書を多く配架していた。	工事中の3号館との境界部分で天井・壁の部材のかけらが落ちてきた。 そのほかは目立った被害はなし	なし
明治新聞雑誌文庫 3/14 13:57報告	なし。	全員の安否確認完了、身体被害なし。 11日明治文庫、常勤1名と非常勤2名帰れず全員1泊。 原資料部、非常勤1名とアルバイト1名、退勤時間より早く無事帰宅。 助教1名山形県へ出張、帰宅予定当日にあたり帰れず、2日延長後。		資料の落下、約4,000冊、破損若干、書架の転倒18連	天井空調機とめと天井部分つなぎの漆喰が僅かに落下。	なし
医学図書館 3/14 13:20報告	なし。 3/11 15:00頃に全員館外へ退避させた後、そのまま閉館としました。	○職員全15名(常勤10名、非常勤5名) ■被害状況 きわめて軽微。 食器棚の食器が数個落ちた家がある程度。 ■3/11(金)帰宅状況 帰宅 :3名(徒歩2名(根津、駒込)、自転車で帰宅1名(練馬)) 根津の職員宅に宿泊待機 :2名 医学図書館内に宿泊待機 :9名 午後半日休職中 :1名(出先の新宿から徒歩で帰宅したことを携帯メールで確認)	■3/14(月)出勤状況(13:00現在) 出勤 :8名 特別休暇(出勤困難による):6名 休日(土曜勤務のため):1名	概数です。 ・ALTIUS(1階東側閲覧室) 落下図書資料は、書架最上段からが多く、約500点。 内破損資料:13冊(図書)、3点(CDケースが破損) ・PLENIUS(1階西側閲覧室) 落下資料(未製本雑誌)なし。 ・書庫1階 落下図書:約50冊 ・書庫2階 落下図書:約200冊 ・書庫2階 落下図書:約200冊 ・書庫3階 落下図書:約100冊 落下資料については、12日(土)に全て書架へ戻し、状復帰しました	・建物 3階防火扉後ろの壁の小さな穴があり。(今回の地震のせいかわ、以前からのものか不明) 2階防火扉後ろの壁の配線等引き出し穴を塞いだカバー部分の壁が少し破存し、そこを中心に壁に1m程度の亀裂が3本ほどあり。(今回の地震のせいかわ、以前からのものか不明) ・書架 書庫2階、中央部分の書架上部連結バーと天井との固定部分がはずれているように見える。揺れが収まってもこの書架に連結した書架連は長時間ギンギン音を立ててゆれていたため、本日業者にチェックをしてもらったところ、連結バーのネジをすべて締めなおした方がよいとのこと、作業を依頼した。 ・PC、机イス等被害なし。	3/14(月)臨時閉館とし、館内点検をした後に判断予定です。

図書館・室名	利用者の被害状況	職員の被害状況1 (3/11の帰宅の状況等)	職員の被害状況2 (3/14の出勤の状況等)	図書館資料への被害状況(落下、破損等)及び被害点数	建物・書架・PC・机椅子等への被害状況	建物・書架への立ち入り禁止等の有無
工学・情報理工学図書館 (一部未確認の図書室あり。) 3/17 17:08報告	把握している範囲では、利用者の被害はありません。	怪我等ありません。 3/11は、何人かが列品館応接室、図書室で泊まりました。	3/14は、常勤、非常勤28名の内、10名出勤 非常勤職員1名が、3/10から休暇により岩手県の実家に帰省していたが、13日夜ようやく無事を確認できた。	○工1A図書室: 書架からの図書落下:500~1000冊(書庫を含む)  ○工1B図書室 書架からの図書落下:約500冊(書庫が特に落下が多い。貴重書庫は未確認)  ○工2図書室 書架からの図書落下:約200冊  ○工4B図書室: 図書の落下:約400冊  ○工5図書室 図書の落下:約500冊  ○工14図書室 図書の落下:1000~2000冊(別書庫も、かなり落下)  ○工6図書室 図書の落下:150~200冊  ○工4A図書室、工7図書室、理7図書室、 図書の落下:若干  また、落下した図書のうち、破損した図書がそれなりにあります。	○工1A図書室: ・蛍光灯の落下・破損・散乱 ・閲覧室上部の通路の吊りワイヤー天井固定部分の損壊  ○工5図書室 ・木製書架の倒壊・破損  ○工14図書室 ・電動集密書架の「振れ止め頭つなぎ」を壁に固定している金具が壁から脱落、損壊 ・複写機が一部破損 ・PC3台が机上から落下	
文学部図書室 3/14 18:58報告	なし	3/11の帰宅 深夜または翌朝まで残留14名。(出勤21人)	3/14の出勤 不可8名、遅延5名。(出勤予定20人)	2号館図書室1F~4F全域で落下。各研究室も多数。落下多数(詳細不明。数千~数万か) 破損数不明(数百か)	壁1箇所、書架1箇所破損。他、書架固定金具や書棚がはずれた箇所多数。	閉室中につき特に措置していない
理学部図書室 3/14 17:30	以下専攻別					
(物理学図書室)	なし	けが等の被害はなし。 ・3/11帰宅状況:3名とも帰宅不能 → 1名:午前1時半にご家族の迎いで帰宅 → 2名:図書室内に宿泊、12日朝7時半に東京メトロ・東武東上線利用で帰宅	・3/14出勤状況:2名:東京メトロ利用により出勤 1名:東武線不通により出勤不能	・開架図書が多数落下し破損。 ・被害点数不明	・壁にひび割れあり→専攻事務に報告済み・什器類、PCは被害なし・電動書庫の動作状況:とりあえず大丈夫のように見えますが業者点検未済	地震発生時から現在(14日)まで、臨時閉室ということで 図書室への利用者の立ち入りを制限しています。研究棟への立ち入り制限は特に聞いていません
(天文学図書室)	なし	けが等の被害はなし。 3/11,14とも勤務日外	3/11,14とも勤務日外	資料の落下	なし	なし
(地球惑星科学図書室)	なし	けが等の被害はなし。 1名 11日は職場泊・12日昼頃帰宅 1名 11日夕、徒歩にて帰宅	1名 通常どおり出勤 1名 計画停電の影響で出勤困難のため休み	製本雑誌が30冊程度書架より落下。整理済。	なし(当室の書架は、ほとんどが集密書架です)	なし
(化学図書室)	3名在室中であつたが、被害なし。	けが等の被害はなし。 1名:通常通り徒歩・自転車 1名:徒歩にて帰宅(途中で父親と合流したとの事)(普段は電車通勤)	1名:通常通り出勤 1名:9:30頃出勤(普段利用している電車が運休のため)	書庫などの雑誌や図書が落下、一部破損。点数は把握していないが 場所によっては足の踏み場がないほど落下していた。	木製書架のうち1つで、となりの書架と連結していた部分が緩んで、すしし位置がづれていた。中4階書庫で、書架の一部が天井の梁とぶつかったのか、天井の梁の塗装が剥がれてしまっているところがありました。	中4階書庫は、片付けが終わるまで立ち入り禁止としている。
(生物化学図書室)	地震発生時には利用者は0人でした。	けが等の被害はなし。 3/11は歩いて帰宅した。	3/14は通常どおり地下鉄で出勤した。	製本雑誌と図書、300冊位が落下した。	異常なし	無

図書館・室名	利用者の被害状況	職員の被害状況1 (3/11の帰宅の状況等)	職員の被害状況2 (3/14の出勤の状況等)	図書館資料への被害状況(落下、破損等)及び被害点数	建物・書架・PC・机椅子等への被害状況	建物・書架への立ち入り禁止等の有無
(生物学図書室) 3/15 11:38更新	なし	けが等の被害はなし。 3/11 1名自転車で帰宅、 1名尾久駅泊	3/14 1名出勤、1名通勤 困難のため出勤不能	有り 約500冊	なし	書庫立ち入り禁止
(図書チーム)	なし	けが等の被害はなし。 3/11 1名自転車で帰宅 帰宅、2名職場で1泊12 日帰宅、1名勤務日外	3/14 2名出勤、2名通勤 困難のため自宅待機		壁固定の書類書架が倒れる。	
農学生命科学図書館 3/14 10:59報告	ありませんでした	3/11の帰宅困難者 4名 (館内泊)	3/14の出勤状況 全ス タッフ18名中11名が出勤	図書の落下があり、目視で数 百冊程度と思われます。 本日(3/14)復旧作業を行 いつつ確認しています。	ありませんでした。	入館可能です。書架 に近づかないよう注 意喚起しています。
経済学図書館 3/14 10:27報告	被害なし。	全員無事である。 3月11日(金)は交通機 関復旧後、大半は帰宅し たが、職場に泊まった職 員が 数名いる。	3月14日(月)の出勤者 は8名である。	7層 一部の書架で資料が床に 落下した。 6層 一部の書架で資料が床 に落下した。床に立てかけた棚 板が崩れ、利用者端末の机が 動いた。 5層 一部の書架の資料が床 に落下した。 閲覧室 新着雑誌コーナーの 新着雑誌が床に散乱し、足の 踏み場もない。 スタッフルーム 一部の書架 で修士・卒業論文が床に落下 した。 3層 全ての書架で製本雑誌 が床に散乱し、足の踏み場も ない。 2層 一部の書架の資料が床 に落下した。 1層 一部の書架の資料が床 に落下した。 地層(A~Fブロック、マイクロ 収蔵室、030号室、034号室)ほ んど被害なし。 被害点数は不明である。	被害なし	地震発生後、閉館と し、書庫・閲覧室へ は職員以外は立ち 入り禁止にした。
駒場図書館 (自然科学図書室含 む) 3/14 11:32報告	なし	3/11の帰宅の状況 8名 が駒場図書館に宿泊(数 理1名を含む)	3/14の出勤の状況 46 名(数理・自然科学を含む) 中、 11時30分現在 出勤 27名 出勤不可の連絡 15 名 休暇(11日以前に申 請)4名	図書の落下多数(駒場図書館・ 自然科学図書室・数理科学図書 室)	自然科学図書室 書架のゆ がみあり。	現在閉館して整理 中。建物の被害はな い模様。
グローバル地域研 究機構図書室 3/14 10:58報告	なし	3/11の帰宅状況:一名を 除き、全員徒歩で帰宅。	3/14の出勤状況:一名 大幅に遅刻。	棚から多数の図書が落下し、 散乱している状況。被害点数 は不明。	なし	なし
教育学部図書室 3/14 13:18報告 3/14 14:49更新	なし	3/11帰宅(非常勤含む) 帰宅・徒歩等3名 宿泊1 名 (他は元々出勤して いない)	3/14出勤(非常勤含む) 電車等3名 電車事情に より出勤困難1名 休暇1 名	落下(図書・製本雑誌)約1万冊 破損 約500冊	図書室は書架止め部分1 点、壁破損により浮いてい る状態(復旧作業要) 建物他の階は壁ひび割れ 等あり。	教育学部棟は利用 可、4F図書室雑誌 書架のある小部屋 は 3/14現在入室不可
薬学図書館 3/15 13:15報告 3/28 18:26更新	なし。 揺れが収まった時点 で全員館外へ退避さ せた後、そのまま閉 館としました。	3/11(金)帰宅状況(常 勤2名、非常勤1名) 帰宅:1名(徒歩(湯 島)) 薬学図書館内に宿泊:2 名	3/14(月)出勤状況 (13:00現在) 出勤:2名 出勤困難により、 11:30~14:00出勤:1名	2階 書架からの落下図書 約 2,500冊 3階 書架からの落下製本雑誌 約6,000冊 4階・5階 壁付書架、集密書架 からの落下資料多数。冊数不 明。 破損資料は約100冊。	4階・5階 集密書架の閉じ ていた書架間が少し開いた (業者未点検)。 5階 壁付書架の中央部が 若干、前面に浮き出た(要 修理)。	臨時閉館とし、利用 者は立ち入り禁止。
数理科学研究科図 書室 3/14 12:10報告 3/15 13:20更新	なし(10人程度閲覧 利用中、うち2Fに3 名)	3/11:1名以外全員帰 宅、 1名は数理で宿泊	3/14:職員1名鉄道状況 により欠勤 残り4名は 出勤、復旧作業中	図書、製本雑誌多数落下(特 に2F)、被害点数は不明	書架ゆれ止めパイプの壁 固定部の壁破損 ネジ数本落下 書架等の什器は問題なし	地震後揺れの様子 を見て全員図書室 外へ避難。状況確認 のうえ即刻閉室に し、書架 への立ち入りを禁止に した



図書館・室名	利用者の被害状況	職員の被害状況1 (3/11の帰宅の状況等)	職員の被害状況2 (3/14の出勤の状況等)	図書館資料への被害状況(落下、破損等)及び被害点数	建物・書架・PC・机椅子等への被害状況	建物・書架への立ち入り禁止等の有無
情報学環・学際情報 学府図書室 3/14 11:35報告	なし	3/11帰宅困難につき職 場泊 2名 帰宅者 4名	3/14出勤困難者 3名 出勤者3名	落下・破損点数については現 在のところまだ不明	書庫内壁が一部落下、そ の他は被害なし	図書落下のため、書 庫内への立ち入り禁 止
医科学研究所図書 室 3/14 13:53報告	地震発生時に利用 者はいなかった。	○職員の被害はなし ○3/11の帰宅 ・常勤職員2名は交通機 関不通のため宿泊し、翌 日帰宅。 ・非常勤職員1名は、徒 歩で帰宅。	○3/14の出勤状況 ・常勤職員1名、非常勤 職員1名は定時までに出 勤 (ただし、迂回などのた め、通常より通勤時間か かかっている)。 ・常勤職員1名は交通機 関混雑により遅れて出 勤。	資料の落下は約30冊(特に破 損はなし)。いずれも集密書架 に収容されていたものだが、書 架が動いて落下した。 開架書架からの落下はなし。	特になし。	特になし。
地震研究所図書室 3/14 10:39報告	なし	3/11の帰宅 1名地震研1号館宿泊、2 名帰宅	3/14の出勤 3名出勤 ※1名交通機 関の関係で早退予定	落下数百冊。破損数十冊。	図書室内壁に亀裂あり。	なし。
東洋文化研究所図 書室 3/14 10:27報告	なし	3/11 帰宅不可能で職 場宿泊4名	3/14 交通機関の關係 で出勤遅れ4名(出勤済 1名、出勤途上2名、午 後出勤予定1名) 出勤断念1名	7, 8階の図書の2~3割程 度、6, 5階の1~2割程度が 落下 7, 8階は特に高所の書架から の落下が多く、破損多数 他の階は部分的に数冊~数十 冊程度の落下	特になし	特になし
社会科学研究所図 書室 3/14 12:58報告	なし	○3/11帰宅状況 社研内に宿泊:1名 近くの知人宅に宿泊:4 名 自転車で帰宅:2名(うち 1名は自転車通勤者) 欠勤者:2名	○3/14の出勤状況 電車出勤:3名 自転車で出勤:3名(うち 2名は自転車通勤者) タクシーで出勤:1名 出勤不可:2名	書架からの図書落下。積層書 架(増設部分)上層部を中心に 数百から数千冊が落下してい ると思われる。破損等について は未調査。	積層書庫増設分の階段部 分の壁にヒビが入っている	本日14日は書庫立 ち入り禁止。安全確 認要。
生産技術研究所図 書室 3/14 11:04報告	地震発生当時閲覧 者は5名程度、特に 被害はなし	(3/11)職員2名のうち1 名は帰宅、1名は帰宅で きず宿泊した模様	(3/14)職員2名のうち1 名出勤、1名は交通機関 の停止により自宅待機	・落下図書が約100冊程度あ ったほか、全体的に書架上段の 資料が3~5cm程度 棚からせり出していた。 ・修理するほどではない軽微な 破損図書が数冊あった。 (表紙の角が少し潰れる程 度)	施設や器物の被害はな かった。	当面は書庫内の立 ち入りを制限、職員 による出納または職 員立会での入庫。
史料編纂所図書室 3/14 10:51報告	被害なし。	3/11職員は所からは退 勤したが、自宅まで戻 ったか、他で宿泊したかま では把握していない。	3/14出勤予定者13名中 7名出勤。	書庫の史料・図書落下多数。 破損等の被害は、なし。	ガラス文鎮1本割れた。図 書事務室のポットが落下し 割れた。図書室部分では ないが、2階の本館・別館 間の壁一部崩落。	無。
宇宙線研究所図書 室 3/15 12:07報告	利用者は(おそらく) いません。	職員に被害はありませ ん。自転車通勤のため、 今週も毎日出勤予定で す。		目視で分かるものは次の通り です。 ・固定書架の図書、製本の多く が落下。 特に向かって南側の書架から の落下が激しい様子。 ・電動書架はほとんどが無事。 未製本雑誌が数冊落下し、 電動書架の下にはさまる感じ になっていた。 書架自体が少し動いていた 様子。 ・低書架の上に置いていた図 書返却箱やCD-ROMケース入 れが落下。 CD-ROMケース入れは破 損。 ・カウンター内の書架からファ イル類が落下、散乱した。	業務用端末が傾いてい た。	利用者は当面の間 図書室への立入禁 止、連絡はメールに てと 所内へ通知済 み。

図書館・室名	利用者の被害状況	職員の被害状況1 (3/11の帰宅の状況等)	職員の被害状況2 (3/14の出勤の状況等)	図書館資料への被害状況(落下、破損等)及び被害点数	建物・書架・PC・椅子等への被害状況	建物・書架への立ち入り禁止等の有無
物性研究所図書室 3/14 14:10報告	ないと思われる。(書架の間を声をかけて回ったときは返答はなかった) 地震発生時に2名在室、避難するように伝えて退室。	1名は気づかないうちにどこかにぶつけたようで、左手人差し指が痛い。 現在、湿布を貼っている。 11日 職員3名中、1名はもともと休職、自宅にいて無事。 1名は徒歩で帰宅。1名は柏図書館に宿泊し、翌日帰宅。	14日 1名は徒歩で出勤。2名は自宅待機。	書架からかなり落下し、書架に残っている方が少ない。 点数は不明。破損も多数ある模様。 余震により、今後も落下する資料は増えると思われる。 余震が収まらないと、復旧作業は難しい。	書架の棚板が外れている。 デスクトップパソコンの一部が倒れ、ちゃんと起動するかわからない。 低書架の上の飾り物などが落下、一部破損。 キャビネットの引き出しが勝手に開いた。 マイクロフィルムのリーダーが1メートルほど移動していた。 電動書庫の一部(主電源はオフ)が数10センチ動いていた。	図書室は立ち入り禁止。
大気海洋研究所図書室 3/14 18:54報告	地震発生時の利用者:1名 地震による被害:なし	職員数:3名 地震による被害:なし 3/11の帰宅の状況:2名大海研に宿泊、1名は帰宅(自動車便乗)	3/14の出勤の状況:1名30分遅刻、1名通常通り、1名出勤不能・自宅待機	落下冊数:約700冊 破損冊数:未確認。数十冊程度か?	なし(電動集密書架の一部に動作不良があるが、地震との関係は不明)	避難終了後、立ち入り禁止措置(電動集密書架はキーを抜いて対処) 14日から所内者は解禁(ただし電動集密書架は業者による点検が終了していないため「どうしても必要な場合のみ」利用してほしいと掲示)
先端科学技術研究センター図書室 3/14 16:04報告 3/15 17:21更新	けが人なし 職員とともに無事避難	けが人なし 鉄道運行休止のため図書室内にて待機、翌日帰宅(全員:3名)	出勤1名 出勤困難につき自宅待機2名	全ての書架で資料の落下あり 被害点数および破損状況は現在のところ不明	現在までに判明した被害はなし	建物および室内への立入禁止措置はなし ただし、書架周辺に近づくこと・書架の間への立入は禁止
総合研究博物館図書室 3/15 11:57報告	無し(閉室日のため)	3/11は帰宅できず、博物館事務室に泊まった。	3/14は出勤日ではなかった。3/15は通常の2.5倍の時間と3倍の交通費をかけて出勤した。	落下資料と書架内での資料の乱れは有るが、数日で復旧できる程度。破損は今のところ無し。	ステップ(踏み台)が一台、移動書架に挟まれて破損。	無し。

## (2)東日本大震災時の図書館・室の開館状況

図書館・室名	休館等の期間
総合図書館	3月11日～21日は臨時休館。 3月22日の開館時間は13:00～17:00 3月23～31日 平日 9:30～17:00 土・日と3月24日(木)は閉館 4月1日～10日 平日 9:30～17:00 土・日・祝日は閉館 4月11日～5月8日 平日 9:00～19:00 土・日 10:00～16:00 祝日(4月29日、5月3日～5日)及び4月21日(木)は閉館 5月9日から通常開館。
柏図書館	3月14日～21日は臨時休館。 3月22日～31日(月～金)の開館時間は10:00～17:00。 4月以降は以下の通り。 4月 9:00～17:00(土曜日は閉館) 5月～6月 9:00～19:00(土曜日10:00～17:00)
法学部研究室図書室及び外国法令判例資料室	3月11日～16日 臨時閉室。 3月17日～31日 時間を短縮して開室。 平日 10:00～17:00 土・日・祝日は閉室。 4月1日～4日 ガイダンス等のため閉室。 4月5日～30日 時間を短縮して開室。 平日 一般閲覧 9:00～17:00 夜間閲覧 17:00～20:00 土 13:00～17:00 5月2日から通常開室。
明治新聞雑誌文庫	3月14日～18日まで臨時閉室。
医学図書館	3月12日、14日は臨時休館。 3月15日～3月30日の開館時間は下記の通り(書庫2階・3階は立ち入りを禁止)。 平日 9:00～17:00 土曜 10:00～17:00 4月1日から書庫2階・3階を除き通常開館。 4月6日から書庫2階・3階の利用も可能となり、全面開館。
工学・情報理工学図書館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工2号館図書室 3月15日(火)・16日(水):短縮開室(開室時間:9:30-15:30) 3月17日(木)～:短縮開室(開室時間:9:30-17:30) 5月6日(金)～:通常開室</li> <li>・工1号館図書室A 3月17日(木)～:短縮開室(開室時間:9:30-17:00) 4月1日(金)～:通常開室</li> <li>・工1号館図書室B 3月23日(水)～:通常開室</li> <li>・工14号館図書室 3月28日(月)～:通常開室</li> <li>・工3号館図書室 建替工事のため閉室中</li> <li>・工7号館図書室 3月16日(水)～:通常開室</li> <li>・工6号館図書室 3月15日(火)～:通常開室</li> <li>・工4号館図書室A 3月15日(火)～:通常開室</li> <li>・工4号館図書室B 3月15日(火)～:通常開室</li> <li>・工5号館図書室 3月15日(火)～:通常開室</li> <li>・理7号館図書室 3月16日(水)～:通常開室</li> </ul>
文学部図書室	3月23日より開室。 3月中は10:30-16:30までの短縮開室。 4月以降は以下の通り。 ・4月1日(金)～4月7日(木) 10:30～16:30 ・4月8日(金)～5月6日(金) 9:30～17:00 ・5月9日(月)～7月1日(金) 3号館図書室 9:00～19:00 2号館図書室 9:00～17:00 土曜、日曜および祝日は閉室。

理学部各専攻図書室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・物理学図書室 3/14(月)臨時閉室 3/15(火)～ 開室 ただし以下の通りサービス縮小 ・3/11(金)～ ICカードによる時間外入室休止中(7/8現在再開日未定) ・3/15(火)～ 4/8(金)専攻所属者向け夜間サービス中止 ・4/11(月)～ 5/6(金)専攻所属者向け夜間サービス短縮(17:00-19:00) ・5/9(月)～ 専攻所属者向け夜間サービス通常再開(17:00-22:30)</li> <li>・天文学図書室 3/15(火)～3/24(木)臨時閉室 (月、金はもともと閉室日) 3/29(火)～ 開室</li> <li>・地球惑星科学図書室 3/14(月)～3/15(火)開室 3/16(水)～3/18(金)臨時閉室 3/22(火)～ 開室</li> <li>・化学図書室 3/14(月)～ 開室 ただし以下の通りサービス縮小 ・3/11(金)～ ICカードによる時間外入室休止中(7/8現在再開日未定) ・3/14(月)～6/10(金) 専攻所属者向け夜間閲覧休止 ・6/13(月)～ 専攻所属者向け夜間閲覧再開(17:30-19:30)</li> <li>・生物化学図書室 3/14(月)～ 開室</li> <li>・生物学図書室 3/14(月)～3/18(金) 臨時閉室 3/22(火)～ 開室</li> </ul>
農学生命科学図書館	<p>下記の通り短縮開館 3月14日～18日 17時閉館 (3/19～4/6も当初予定通り17時閉館) 4月7日～6月末の平日 9:00～21:00 ※土曜日の開館時間(12:00～17:00)は変更なし。</p>
経済学図書館	<p>4月4日から5月6日まで短縮開館。 開館時間: 月～金曜日 9:00-17:00 *ただし4月22日までは経済学研究科の教員(経済担当教員を含む)と大学院生のみ利用可。 5月9日から通常開館。</p>
駒場図書館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3月14日は臨時休館</li> <li>・3月15日は当初の予定通り閉館</li> <li>・3月16日～21日(1階2階のみ開館) 平日:10:00～16:00 土日祝日:当初の予定通り閉館</li> <li>・3月22日～31日(1階～4階のみ開館) 平日:10:00～16:00 土日:当初の予定通り閉館</li> <li>・4月1日～7日(ここから全館開館) 平日:9:00～17:00 閉館日:4月2日(土)、4月3日(日)</li> <li>・4月8日～5月31日 平日:9:00～19:00 土日祝休日:10:00～17:00 閉館日:4月15日(金)、5月10日(火)</li> <li>・6月1日～6月15日 平日:9:00～20:00 土日:10:00～17:00 閉館日:6月15日(水)</li> <li>・6月16日から通常開館</li> </ul>
自然科学図書室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3月31日まで 10:30～16:00</li> <li>・4月1日～28日 月～金 10:00～19:15</li> </ul>
グローバル地域研究機構図書室	<p>3月14日～15日 臨時閉室 3月16日～18日 12:00～16:00(短縮開館) 3月22日～4月5日 閉室(蔵書点検のため)</p>
教育学部図書室	<p>3月14日は臨時閉室。 4月～ 平日(月～金) 4F書庫:9:00-17:00 平日(月・水・金、祝日の場合前後の日) 医学部1号館書庫:13:15-16:30 土曜:閉室(～5月7日)</p>
薬学図書館	<p>3月23日まで臨時閉室。 3月24日より開室(但し、4月14日までは部分閉室)。</p>

数理科学研究科図書室	3月14日は臨時閉室。 3月15日～3月25日 10:00～16:00 4月1日～28日 9:15～17:00
情報学環図書室および社会情報研究資料センター	情報学環図書室： 3月14日～16日は臨時閉室。3月17日から開室。 社会情報研究資料センター： 3月14日～25日は臨時閉室。3月28日から開室。
医科学研究所図書室	所内者向けの夜間・休日利用を一時休止 (3月11日夜～3月14日朝、3月15日夜～6月17日朝)。
地震研究所図書室	開室。ただし、節電のため空調及び照明は停止。
東洋文化研究所図書室	3月14日～4月1日は臨時閉室(但し、ILL業務については、3月28日から再開)。 4月4日から通常開室(定期休館日にあたる4月13日も開室)。
社会科学研究所図書室	3月14日から4月15日まで臨時閉室。4月18日より通常通り開室。
史料編纂所図書室	3月15日～3月18日は臨時閉室。 3月22日から開室時間を短縮して再開(9:30～15:30)。 4月11日から時間変更(9:30～16:00)。 5月9日から通常通り開室(9:00～16:45)。
宇宙線研究所図書室	5月18日まで閉室。5月19日午後から開室。
物性研究所図書室	5月15日まで閉室。5月16日から開室。 (但し、利用可能になった資料は順次、貸出やILLサービスを再開)
大気海洋研究所図書室	3月25日まで臨時閉室。3月28日(月)より通常通り開室。
総合研究博物館図書室	震災によらない理由により、3月15日、17日、31日～4月末臨時閉室。

# 1.職員数、蔵書数、利用件数

	職員数		蔵書数						資料費				受入資料数						館外貸出		相互利用			
	常勤 (人)	非常勤 (人)	図書			逐次刊行物			総額 (千円)	和書 (冊)	洋書 (冊)	合計 (冊)	和文 (種)	欧文 (種)	合計 (種)	(内購入)	和文 (種)	欧文 (種)	合計 (種)	(内購入)	(冊)	(冊)	受付 (件)	依頼 (件)
			和書	洋書	合計	和文	欧文	合計																
			(冊)	(冊)	(冊)	(種)	(種)	(種)																
大学院法学政治学研究所・法学部研究室	13	7	256,018	480,669	736,687	1,537	2,045	3,582	61,504	4,630	6,547	11,177	7,814	736	1,240	1,976	1,445	0	0	391	95			
近代日本法政史センター	2	3	55,711	802	56,513	7,487	31	7,518	2,325	29	0	29	0	42	0	42	9	0	455	0				
医学図書館	12	5	114,091	171,452	285,543	3,295	2,355	5,650	19,907	2,105	2,860	4,965	4,297	788	610	1,398	778	11,514	7,220	2,220				
工学・情報理工学図書館	13	15	161,463	249,020	410,483	3,724	3,525	7,249	16,348	2,368	2,087	4,455	4,149	1,139	853	1,992	1,284	29,815	1,001	401				
大学院人文社会科学系研究所・文学部図書館	7	18	500,868	543,540	1,044,408	7,975	4,327	12,302	70,486	9,487	10,142	19,629	6,343	463	1,075	1,538	1,253	17,320	1,823	1,004				
大学院理学系研究所・理学部図書館	6	9	39,626	186,062	225,688	2,123	4,694	6,817	12,998	715	2,316	3,031	794	770	1,003	1,773	555	9,200	352	87				
農学生命科学図書館	13	5	228,431	167,216	395,647	6,387	5,463	11,850	56,217	3,960	3,139	7,099	1,578	1,547	1,710	3,257	1,776	17,312	5,848	394				
経済学部図書館	12	10	457,208	318,750	775,958	11,048	4,729	15,777	37,528	10,128	2,578	12,706	4,328	662	467	1,129	560	31,553	387	395				
駒場図書館・大学院総合文化研究科図書館・自然科学図書館	16	25	531,861	503,864	1,035,725	2,223	3,653	5,876	58,229	10,258	8,556	18,814	10,530	650	1,338	1,988	1,746	170,837	1,014	1,647				
グローバル地域研究機構	3	2	6,915	63,930	70,845	146	988	1,134	2,679	90	176	266	279	60	103	163	86	1,423	0	0				
大学院教育学研究所・教育学部図書館	4	4	80,013	61,665	141,678	3,343	1,069	4,412	5,286	2,451	1,365	3,816	826	734	290	1,024	468	15,389	850	650				
薬学図書館	2	1	10,754	31,689	42,443	203	343	546	2,245	504	349	853	261	65	89	154	99	1,814	418	200				
大学院数理学研究科図書館	2	3	13,772	124,330	138,102	146	1,524	1,670	16,997	138	2,079	2,217	887	33	599	632	363	8,567	237	22				
大学院情報学環・学際情報学府図書館	3	4	69,240	54,061	123,301	1,399	1,369	2,768	5,646	575	428	1,003	768	235	147	382	215	6,020	766	138				
社会情報研究資料センター			13,261	4,831	18,092	0	0	0	11,756	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
医科学研究所図書館	2	1	4,224	36,848	41,072	325	961	1,286	2,917	13	249	262	262	19	110	129	102	215	313	300				
地震研究所図書館	2	1	19,069	33,125	52,194	1,062	1,036	2,098	2,311	343	338	681	69	286	221	507	162	1,021	145	22				
東洋文化研究所図書館	6	5	486,424	179,614	666,038	2,543	4,293	6,836	14,880	3,213	1,698	4,911	3,432	482	851	1,333	646	144	429	72				
社会科学研究所図書館	9	0	203,220	137,785	341,005	5,091	2,958	8,049	18,474	3,080	1,211	4,291	3,370	891	389	1,280	650	12,513	156	73				
生産技術研究所図書館	2	0	59,384	98,012	157,396	1,191	1,686	2,877	2,561	354	574	928	698	399	141	540	156	679	119	231				
史料編纂所図書館	7	9	500,290	15,049	515,339	2,768	213	2,981	7,474	3,324	176	3,500	1,052	1,265	37	1,302	111	0	193	28				
宇宙線研究所図書館	0	1	913	22,078	22,991	21	214	235	2,080	8	373	381	375	14	62	76	70	200	24	1				
物性研究所図書館	2	1	6,237	57,532	63,769	105	634	739	10,031	530	925	1,455	769	42	106	148	131	4,176	205	33				
大気海洋研究所図書館	1	2	22,357	38,345	60,702	1,552	1,185	2,737	2,039	1,694	1,211	2,905	72	417	361	778	195	795	368	196				
総合研究博物館図書館	1	1	5,481	2,158	7,639	720	270	990	0	539	12	551	0	482	140	622	0	0	9	15				
先端科学技術研究センター図書館	1	2	16,250	30,244	46,494	69	413	482	1,586	44	11	55	55	18	24	42	35	385	15	172				
部局図書館(室) 計	141	134	3,863,081	3,612,671	7,475,752	66,483	49,978	116,461	44,484	60,580	49,400	109,980	53,008	12,239	11,966	24,205	12,895	340,892	22,738	8,396				
総合図書館	39	11	782,316	421,916	1,204,232	10,675	8,644	19,319	1,148,710	10,500	2,580	13,080	7,942	2,932	789	3,721	298	147,650	1,465	200				
柏図書館	5	2	87,216	266,897	354,113	5,285	14,600	19,885	18,592	7,229	4,622	11,851	3,795	15	15	30	18	31,978	694	272				
総計	185	147	4,732,613	4,301,484	9,034,097	82,443	73,222	155,665	1,611,786	78,309	56,602	134,911	64,745	15,186	12,770	27,956	13,211	520,520	24,897	8,868				

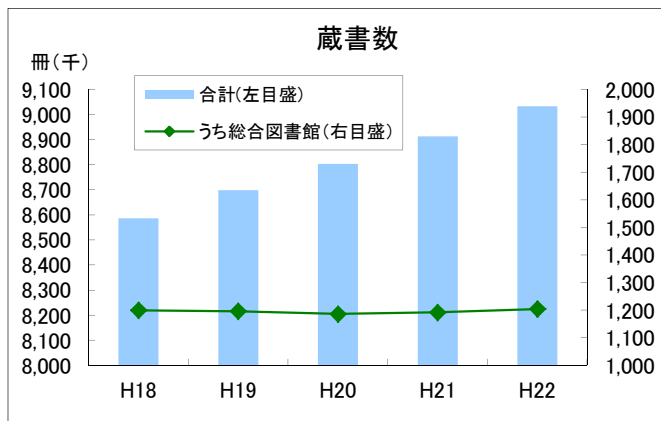
(社)日本図書館協会大学図書館調査より

## 2 経年変化

### 2.1 蔵書数

	合計	うち総合図書館
平成18年度	8,586,543	1,199,489
平成19年度	8,699,292	1,196,209
平成20年度	8,803,707	1,186,221
平成21年度	8,913,625	1,191,994
平成22年度	9,034,097	1,204,232

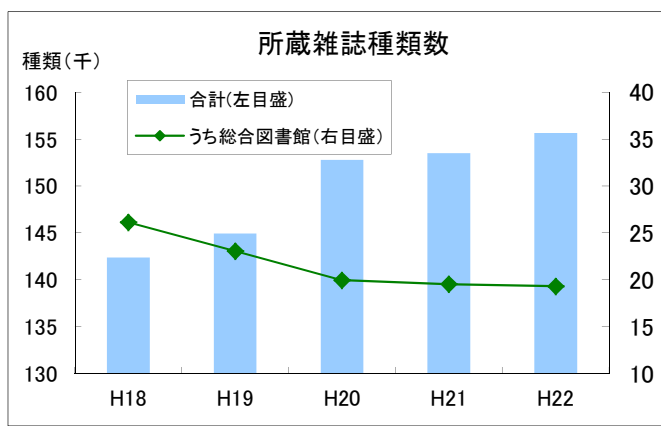
(単位:冊)



### 2.2 所蔵雑誌種類数

	合計	うち総合図書館
平成18年度	142,369	26,143
平成19年度	144,962	23,074
平成20年度	152,814	19,965
平成21年度	153,523	19,532
平成22年度	155,665	19,319

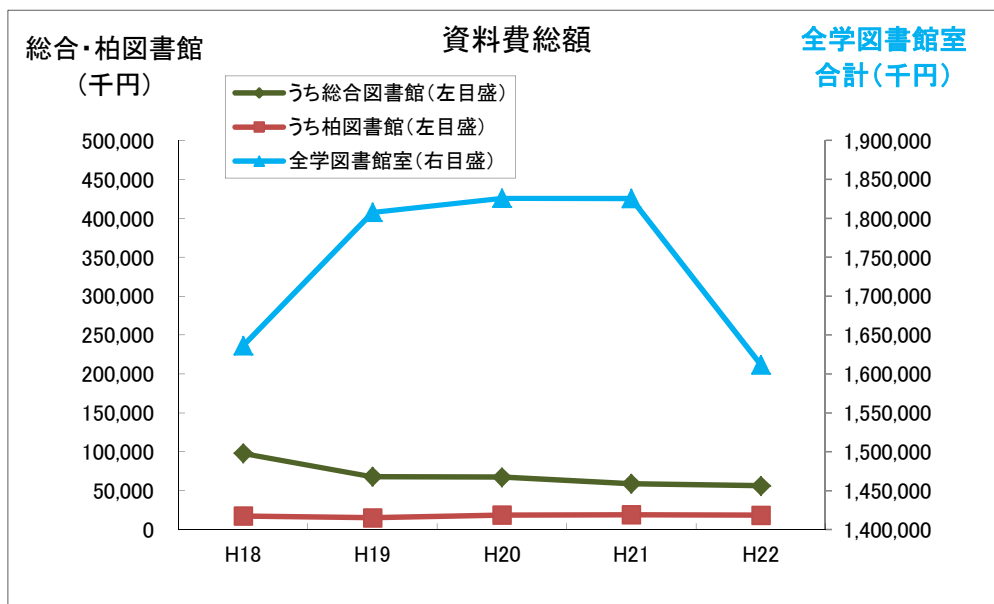
(単位:種類)



### 2.3 資料費総額

	合計	うち総合図書館	うち柏図書館
平成18年度	1,636,453	98,034	17,575
平成19年度	1,807,784	68,018	15,340
平成20年度	1,825,643	67,511	18,732
平成21年度	1,825,311	59,136	19,236
平成22年度	1,611,786	56,365	18,592

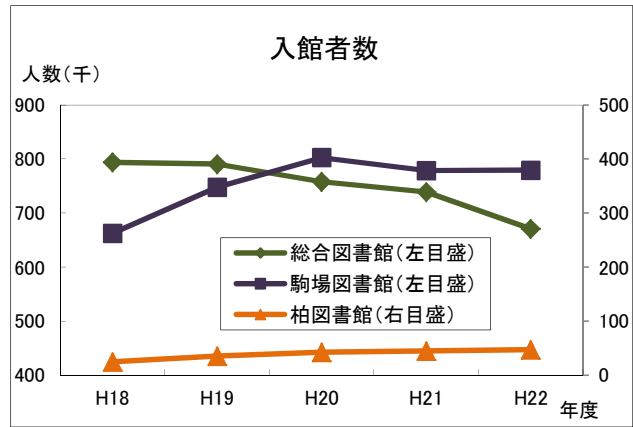
※総合図書館分は全学共通経費を除いた額を計上 (単位:千円)



## 2.4 入館者数(延人数)

	総合図書館	駒場図書館	柏図書館
平成18年度	793,822	662,831	24,382
平成19年度	790,767	747,774	35,298
平成20年度	758,100	802,746	42,179
平成21年度	738,943	778,655	44,827
平成22年度	670,768	779,188	46,982

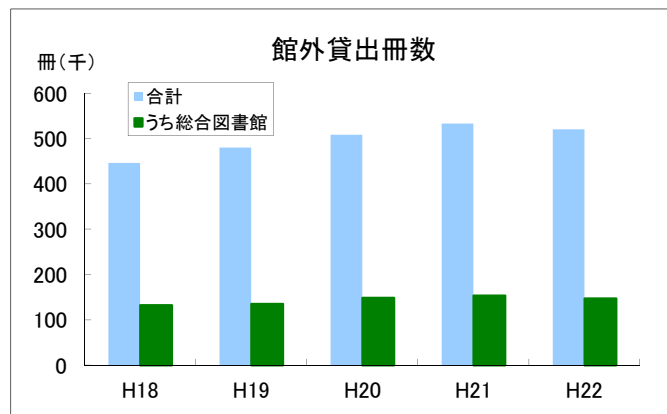
\*平成22年度は3月に東日本大震災があった（単位：人）ため、一時閉館した。



## 2.5 館外貸出冊数

	合計	うち総合図書館
平成18年度	446,378	132,601
平成19年度	480,162	135,712
平成20年度	508,503	148,899
平成21年度	533,411	153,816
平成22年度	520,520	147,650

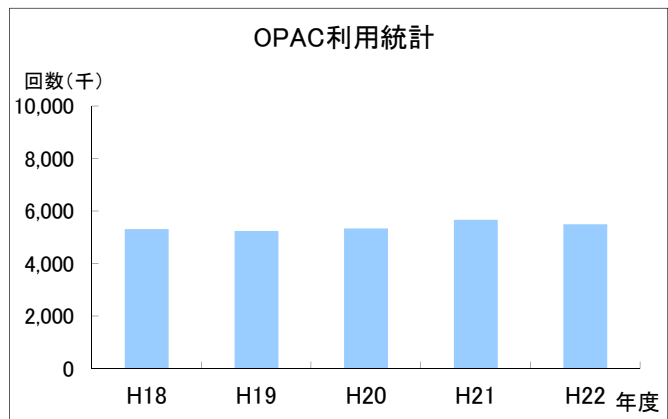
\*平成22年度は3月に東日本大震災があったため、一時閉館した。（単位：冊）



## 2.6 東京大学OPAC利用統計 (検索実行回数)

	OPAC
平成18年度	5,310,055
平成19年度	5,242,630
平成20年度	5,335,352
平成21年度	5,671,182
平成22年度	5,494,212

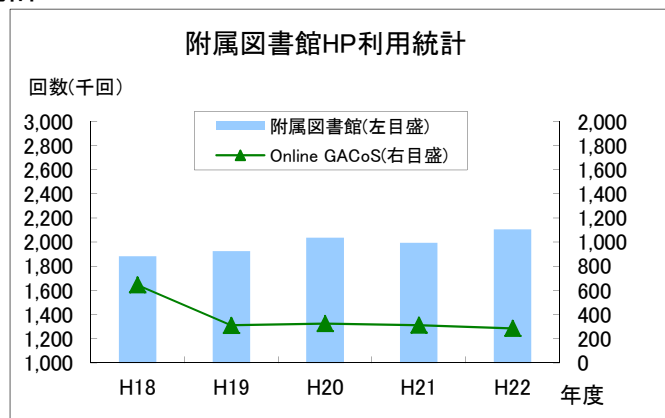
(単位：回)



## 2.7 附属図書館ホームページ利用統計 (アクセス回数)

	附属図書館	Online GACoS*
平成18年度	1,885,212	645,842
平成19年度	1,926,386	310,970
平成20年度	2,038,185	325,872
平成21年度	1,995,797	312,168
平成22年度	2,106,998	286,533

(単位：回)



\* GACoS ; Gateway to Academic Contents System